

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	ながおか医療生活共同組合	代表者	羽賀 正人	法人・事業所の特徴	法人は複数の診療所と介護事業を展開している医療生活協同組合で、当事業所はH19年11月に開設した小規模多機能型居宅介護である。同一の敷地内に介護付有料老人ホームと特別養護老人ホームが併設されています。また協力医療機関である、ながおか生協診療所や隣接の事業所と密に連携を図って、ご利用者が安心して暮らせるようにしています。
事業所名	プラット高町	管理者	清水 昭子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	1人	0人	1人	1人	3人	1人	1人	10人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ●部署会議で改善計画についての取り組み状況を確認しながら計画を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ●部署会議で改善計画を振り返ることで、計画通りに業務改善が行われています。 	<ul style="list-style-type: none"> ●難しい時期にスタッフの皆様、がんばっておられるのが理解できます。 ●各項目で挙がっている「次回までの改善計画」に積極的に取り組んでいただき1つでも多くより良いサービス提供に繋がればと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ●3か月に1回、部署会議にて改善計画を振り返り取り組んでいく。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> ●どなたでも入り易い事業所となるよう、今後も来所された方に職員から挨拶をしていく。 ●清掃チェックリストの定期的な見直しを行い、清潔の維持に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ●コロナウイルス感染症対応の為隣接するわいが家は使用禁止となっている。来所された地域の方や道ですれ違う際には積極的に挨拶するよう努めています。 ●掃除チェックリストを作成し定期的に掃除を行えている。月に1度実施する箇所は忘れ易いため検討が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ご家族、ご利用者アンケートからも居心地や居室、共有スペースの清潔が保たれていることが分かりました。チェックリストを活用し定期的に掃除を行えているのは取り組みやすいと感じました。 ●地域に向けた看板や案内の掲示について工夫されている取り組みがありましたら教えてください。 →団地の入口に立地しており、2Fが公民館になっているため地域の方々には事業所がある事は分かっていたかと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域の方々により深く知っていただけるよう積極的に挨拶や声を掛けるようにしていく。 ●掃除チェックリストの定期的な見直しを行い、連日の掃除箇所の他、月1度行う掃除箇所の日程を検討する。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ●地域の方が行っている運動教室に利用者と共に参加することで、地域の方と事業所との関係作りに努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ●コロナウイルス感染症対応の為運動教室は中止していた。(現在は再開。少人数で行っている)地域の方が来られた際は積極的に挨拶している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●挨拶を積極的に行うことで来所された方も入りやすく感じたり、地域活動が中止になることが多い中でも関りが継続されていることが分かりました。 ●コロナ禍の状況にて地域の方との交流が難しいと思います。事業所として地域に発信している取り組みがあれば教えてください。 →地域の方々に向けて定期的に「高町たより」を回覧板で回していただいています。 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域の方が行っている運動教室へは参加が難しいが、今後地域の行事がある場合は積極的に参加する。 ●地域の方々に定期的に回覧している「高町たより」の他、事業所独自のPR誌を作成、回覧することで身近な事業所であることをアピールしていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ●例年参加している地域のイベント、行事への参加を継続する。 ●地域包括支援センター、運動教室に赴き地域との関係を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ●例年参加している文化祭は作品展示のみでの参加としている。また、小学生と手紙やプレゼント交換で交流をしている。 ●コロナウイルス感染症の為実施できていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●作品展示や小学生との交流も現状で出来ることを検討、実施されたことが分かりました。例年とは違う形ではありましたが、ご利用者の反応はいかがでしたか？ →「どんな風に手紙を書いたらよろこぶかしら？」と思案しながら楽しそうに手紙を書いたり、小物入れを一生懸命作ったりしておられました。 	<ul style="list-style-type: none"> ●例年の地域イベント、行事がある場合は参加していく。文化祭へ参加できるように作品作りを行っていく。

<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●運営推進会議で得た意見や質問を部署会議等で検討し、事業所運営に活かす。 ●他法人の運営推進会議に参加し、得た経験を事業所運営に活かす。 	<ul style="list-style-type: none"> ●他法人との直接的な関わりが出来なかった。会議等も書面での開催としたため、十分なことができなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ●運営推進会議は書面での開催であったが、今後も事業所と地域と一緒に話が出る関係でありたい。直接お会いして話をしなければ伝わらない事もあるかと思うが、お互いに意見交換が出来るよう調整していきたい。 →今後、様々な形でも話し合えるよう検討していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●委員の方の意見や提案、他法人の取り組み等を部署会議にて検討、良いものは実践しその取り組みを運営推進会議にて報告していく。
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●防災訓練に地域住民等から参加いただけるように案内を行い、有事の際に協力・連携できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域とのつながりが出来るよう検討していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ●今年度の防災訓練については地域住民の方々の参加はありましたか？推進会議も活用し訓練の実施状況、結果の共有をする事も有効ではないでしょうか？ →今年度、地域住民の訓練参加はありませんでした。今後何らかの形で一緒に災害時の訓練が出来るよう検討していきたい。 ●実際に災害が起きた場合、ご利用者の避難の協力要請などはどのようにされていますか？ →自事業所→法人本部→町内会への連絡となっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ●災害訓練に参加いただけるよう案内を行う。協力体制を再確認し連携できるような体制を整える。 ●身近な事業所として地域の災害訓練には積極的に参加していく。